

令和2年2月8日

1年生保護者入学説明会

今日はお忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。お子様も、保護者の皆様も中学校入学に対する期待と不安で一杯という心境ではないかと思えます。本日は、中学校から様々なことについてご説明いたします。少しでも不安を解消し、安心してお子様を中学校にお預けいただけたらと考えております。

伊里地区は、地域が暖かく、子供たちは、地域や保護者の方々から大切に育てられ、見守られています。素直な子供たちが多いと感じています。

さて、中学校では、「自分自身に誇りを持ち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成」を教育目標として、生徒主体の学校作りをめざしています。

中学校は、親離れをし、自分で考え行動する時期です。様々なことを子供たちの力で解決する力をつけたり、挑戦したりする力をつけることが必要になってきます。

子供たちのこういった力をつけていくためには、保護者と学校の連携が大切になってきます。学校に任せることは任せ、しっかりと子供や学校を見守っていただけるとありがたいと思えます。

少し長くなりますが、この場を借りて来年度の教育課程について、皆様に報告をいたします。

1つめは、昨年度から4月に行われる一斉の家庭訪問をなくしています。家庭訪問の目標は、①家庭環境を知る。②保護者の方からお子様の状況を聞き不安や要望を聞き取る。事にあります。

家庭訪問を希望懇談に変えることで家庭訪問では10分ほどの時間しか取れなかった時間が15～20分程度とれ、十分話ができる時間が確保できること。小中の連携により、家庭環境をしっかりと引き継げることができること。と考えています。また、家庭訪問自体はやめるわけではありませんので、必要に応じて家庭訪問を積極的に実施させて頂く事とさせていただきます。

2つめは、中学校では、夜19時から朝7時15分までの間を留守番電話にさせていただきます。急なご用のある方は、教育委員会

への連絡をお願いしています。よろしくお願いいたします。

3つめは、来年度より、中間テストを試験的になくします。その代わり、小学校の時のように单元ごとにテストを行うことで、子どもたちの学習の確保と評価のデータを確保します。

4つめは、中学校では、保護者の方々に提出を求める大切な連絡をピンクの紙で印刷しています。生徒の持ち帰る紙に注意を払っていただけたらと思います。

5つめは、ボランティアへの参加についてです。中学校では、様々なボランティアへの参加を呼びかけています。ご家庭でも是非ご協力をお願いします。

小学校から中学校になり、子どもさんも、保護者の皆様も環境が変わり不安があるかもしれませんが、不安や心配事は、遠慮なく学校へお尋ねください。中学校は、保護者の方々とつながることが子どもたちの成長にとって大切な第1歩と考えていますので、よろしくお願いいたします。